

# 平成28年度 行政評価表

所属部	企画戦略部	所属課	人事課	正職員数	7人	その他職員数	1人	電話番号 (内線)	055-983-2617 (内線 2301)
-----	-------	-----	-----	------	----	--------	----	--------------	---------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	IV 協働で進める自立したまち
	基本方針	7 自治システムの充実したまちづくり
	施策名	50 効率的・効果的な行政運営<行政運営>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	31,295				
決算額 (千円)	30,740				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字：補正・流用により当初予算額から変更した予算額

所管する施策の 方向一覧	IV-7-50-(3)適正な人事管理と人材育成
-----------------	-------------------------

成果指標 【行政改革大綱における取組 事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
研修を受講した職員の理解度 【39 職員研修計画に基づいた各種研修の実施】	市の実施した研修受講者アンケート総得点÷受講人数(5点満点中)	目標	理解度4.3	理解度4.3	理解度4.4	理解度4.4	理解度4.5
		実績	4.4				
		進捗状況	順調				
職員研修へ参加した人の理解度 【40 広域による共同研修の実施】	共同研修受講者アンケート総得点÷受講人数(5点満点中)	目標	理解度4.0	理解度4.0	理解度4.1	理解度4.1	理解度4.2
		実績	4.2				
		進捗状況	順調				
研修参加者数 【41 民間企業への職員派遣】	民間企業研修の参加者数(平成28年度からの累計)	目標	3人(累計3人)	3人(累計6人)	3人(累計9人)	3人(累計12人)	3人(累計15人)
		実績	4人				
		進捗状況	順調				
受講者数 【42 通信教育講座等受講補助】	終了予定者(平成28年度からの累計)	目標	17人(累計17人)	17人(累計34人)	17人(累計51人)	17人(累計68人)	17人(累計85人)
		実績	19人				
		進捗状況	順調				

成果指標 【行政改革大綱における取組 事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
補助対象グループ数 【43 自主研究グループへの補助・育成】	交付予定グループ数	目標	4グループ	4グループ	4グループ	4グループ	4グループ
		実績	5グループ				
		進捗状況	順調				
月額特殊勤務手当の廃止 【44 特殊勤務手当の見直し】	平成32年度までにすべての月額特殊勤務手当を廃止する	目標	組合交渉	組合交渉	組合交渉	組合交渉	廃止
		実績	組合交渉				
		進捗状況	順調				
健康診断受診率 【45 健康診断受診率の向上】	受診率 (健診受診者+人間ドック受信者)÷対象職員数×100	目標	97.0%	97.0%	97.5%	97.5%	98.0%
		実績	96.20%				
		進捗状況	遅れ				
人事配置の見直し 【46 職員の適正配置】	勤務状況実績の分析実施	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理
		実績	適正処理				
		進捗状況	順調				
給与表の是正 【47 職員給料の適正化】	独自の給料表の是正検討	目標	継続検討	継続検討	継続検討	継続検討	継続検討
		実績	継続検討				
		進捗状況	順調				

施策の方向	IV-7-50-(3)適正な人事管理と人材育成
-------	-------------------------

### 1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	研修については、今年度より人事評価制度の本格実施となるため、人材育成を重視した研修プログラムの構築を検討する。さらに通信教育の受講者数や自主研修への参加者・参加団体が減少していることから、募集回数を増やししながら、自己啓発に対する意識高揚を図る。 なお安全運転管理に関しては、今年度は安全運転管理推進事業所の認定を受ける予定のため、他推進事業所等の取組みを参考にしながら事故防止に係る啓発活動をより一層強化していきたい。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	研修については、今年度より人事評価制度の本格実施となるため、人材育成を重視した研修プログラムの構築を検討する。さらに通信教育の受講者数や自主研修への参加者・参加団体が減少していることから、募集回数を増やししながら、自己啓発に対する意識高揚を図る。 なお安全運転管理に関しては、今年度は安全運転管理推進事業所の認定を受ける予定のため、他推進事業所等の取組みを参考にしながら事故防止に係る啓発活動をより一層強化していきたい。

### 2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	職員研修を年30回実施し、研修理解度の向上を図る。 人事評価制度本格実施に伴い、評価者研修を実施し、制度の理解度を深める。 安全運転管理推進事業所として交通安全講習会の複数会の実施、運転適性診断の受診セーフティドライバーコンテストへの参加などで職員全体に交通事故防止と交通安全意識の高揚を図る。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	【39職員研修計画に基づいた各種研修の実施】三島市人材育成基本方針に基づいた総合的な職員研修を実施するとともに研修内容について常に見直し、理解度を深める。【40広域による共同研修の実施】近隣市町の職員の人的ネットワークの拡大、相互研鑽のため階層別、目的別の講座を共同研修として実施する。【41民間企業への職員派遣】入庁2～3年目の若手職員を民間企業へ短期派遣し研修を行う。【42通信教育講座等受講補助】通信教育の修了者、放送大学受講者のうち単位取得者に対し、10,000円を上限に受講料の2/3を補助していく。また、講座内容の見直し等により、受講者の増加を図る。【43自主研究グループへの補助・育成】自主研究グループに対し、36,000円を上限に活動費を補助する。【44特殊勤務手当の見直し】勤務形態や社会状況の変化により、手当創設時に比べ、その必要性が薄れてきたものがあるため、特に月額特殊勤務手当(税務手当等)などを中心に、日額手当への移行等を含め、手当支給の妥当性を欠くものについて見直しを図る。【45健康診断受診率の向上】職員健康診断及び人間ドッグの受診を促進し、未受診者をなくすように努める。また、診断結果が有所見の職員に対しては、再検査による医師の診断結果を必ず報告するよう周知していく。【46職員の適正配置】勤務状況等を分析しながら、業務内容や業務量に応じた職員の配置に努める。【47職員給与の適正化】国・県及び近隣市町等との比較を試みる中で、給料表の見直し等を行い給与の適正化を図る。

### 3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	職員研修のうち集合研修については、回数・人数ともに計画を上回り、また研修理解度についても目標値を上回る結果となったので、計画どおり充実した研修が実施できた。 自主的に申し込む形の通信教育講座と自主研究グループ補助の件数については、昨年度実績より上回り、職員の自己啓発に寄与できた。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	行革取組項目の39・40・41の研修については概ね計画通り実施できた。42・43の自主的な研修については、昨年度実績より上回ったが、目標値は下回ったものもある。44・49・47の給与や職員配置の適正化等は適正処理が図られた。45の健康診断受診率については、目標値を若干下回った。

### 4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	研修については、28年度より人事評価制度の本格実施となったため、人材育成を重視した研修プログラムの構築を検討していく。さらに通信教育や自主研修への参加については、募集回数や案内を増やししながら、自己啓発に対する意識高揚を図っていく。なお職員健康管理に関しては、28年度からストレスチェックの実施が義務付けられたこともあり、産業保健師が仕事に対して強い不安やストレスを感じている職員との面接や健康相談を行うほか、健康診断の事後指導や未受診者フォローなどを重点的に進めていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	行革取組項目の39・40・41の研修については引き続き計画通り進めていく。42・43の自主的な研修については、受講しやすいコースの見直しなどを行い、周知・啓発に努めていく。44・49・47の給与や職員配置の適正化等は引き続き継続していく。45の健康診断受診率向上については、産業保健師を中心に未受診者のフォローを行っていく。

## 5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 人事管理事務 【行革取組番号 46】	1 定期人事異動	人事異動者数 異動人数÷全職員数 ×100	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	○
			実績	46%						
			達成状況	達成						
2 職員研修事業 【行革取組番号 39】	1 職員研修開催	開催講座数	目標	30回	30回	30回	30回	30回	維持	○
			実績	36回						
			達成状況	達成						
【行革取組番号 40】 【行革取組番号 41】 【行革取組番号 41】	2 職員研修開催	受講者数	目標	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人	維持	○
			実績	1,348人						
			達成状況	達成						
3 人事評価制度推 進事業	1 研修による制度推進	研修実施回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回	維持	
			実績	3回						
			達成状況	達成						
4 安全衛生事業 【行革取組番号 45】	1 職員健康診断事業の 実施回数(健康診断、 胸部レントゲン、胃部 レントゲン等)	検査実施回数	目標	11回	11回	11回	11回	11回	維持	○
			実績	11回						
			達成状況	達成						
	2 安全運転管理	交通事故件数 (事故審査会案件)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	○
			実績	2件						
			達成状況	達成						
	3 公務災害	発生(申請)件数 (正規職員)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	○
			実績	7件						
			達成状況	達成						
	4 労働災害	発生(申請)件数 (臨時職員)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	○
			実績	13件						
			達成状況	達成						
5 各種負担金	1 職員研修等参加負担 金	負担金額	目標	931千円	931千円	931千円	931千円	931千円	維持	
			実績	734千円						
			達成状況	達成						
	2 労働安全衛生等講習 会負担金	負担金額	目標	84千円	84千円	84千円	84千円	84千円	維持	
			実績	52千円						
			達成状況	達成						



事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組		
			年度	H28	H29	H30	H31			H32	
6 職員研修及び福利厚生事業補助金	7	自主研修参加補助金 交付金額	目標	176千円	176千円	176千円	176千円	176千円	休止	3年間活用者がいなかったことから、他の研修を充実させるため、休止とした	
			実績	0							
			達成状況	未達成							
7 退職手当基金積立金事業	1	退職手当基金積立金の利子の積立額	目標	45千円	45千円	45千円	45千円	45千円	維持		
			実績	13千円							
			達成状況	未達成							
8 給与 【行革取組番号 44】 【行革取組番号 47】	1	職員給与支給に関する こと	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理			○
			実績	4,835,897千円							
			達成状況	達成							
9 臨時職員等	1	臨時職員等の任用事務 4/1臨時等職員数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
			実績	749人							
			達成状況	達成							
10 共済・公務災害	1	静岡県市町村職員共済組合に関する事務 共済組合負担金支払額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理			
			実績	939,958千円							
			達成状況	達成							
	2	公務災害に関する事務 公務災害基金負担金支払額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理			
			実績	6,496千円							
			達成状況	達成							
11 職員互助会	1	職員互助会による福利厚生事業 職員互助会会員数 (三島市)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
			実績	837人							
			達成状況	達成							

施策の方向

IV-7-50-(3)適正な人事管理と人材育成

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)			
1なし													○
2 職員研修事業(01.02.01.02.020.01)	4,359 4,074	(3,984) (3,689)	4,188	(3,813)							維持		○
3なし													
4 安全衛生管理事業(01.02.01.02.020.02)	17,554 17,428	(17,554) (17,428)	16,372	(16,372)							維持		○
5 会議研修等負担金(01.02.01.02.020.82)	1,336 1,322	(1,143) (1,110)	1,149	(899)							維持		
5 各種団体への負担金(01.02.01.02.020.83)	7,366 7,353	(7,366) (7,353)	290	(290)							維持		
6 市単独事業費補助金 通信教育受講補助 金(01.02.01.02.020.88.19.51)	250 174	(250) (174)	200	(200)							維持		○
6 市単独事業費補助金 自主研究グループ 活動補助金(01.02.01.02.020.88.19.52)	180 174	(180) (174)	144	(144)							維持		○
6 市単独事業費補助金 臨時等職員インフ ルエンザ予防接種補助金 (01.02.01.02.020.88.19.55)	250 215	(250) (215)	250	(250)							維持		○
6 その他各種補助金 自主研修参加補助金 (01.02.01.02.020.89.19.51)	0 0	(0) (0)	0	(0)							削減		○
7なし													
8なし													○
9なし													
10なし													
11なし													



平成28年度 スケジュール表

所属部	企画戦略部	所属課	人事課	正職員数	7人	その他職員数	1人	電話番号 (内線)	055-983-2617 (内線 2301)
-----	-------	-----	-----	------	----	--------	----	--------------	---------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	IV 協働で進める自立したまち	施策名	50 効率的・効果的な行政運営<行政運営>
	基本方針	7 自治システムの充実したまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
共済・公務災害	新採認定手続き 被扶養者異動手続き 吏員遺族年金支給	公務災害概算負担金支出		被扶養者調査 吏員遺族年金支給		追加費用・特定健診負担金支出	被扶養者調査 吏員遺族年金支給 財形貯蓄募集		吏員遺族年金支給	被扶養者調査	退職者説明会 年金受給権者現況調査	退職者資格喪失手続き	1120.7H	0H
職員互助会	予算決算作成	互助会総会 文化事業実施計画			個人年金加入 受付 みしまサンパ パレード 文化事業実			球技大会			ポーリング大会 任意共済加入受付	退会者関係事務	373.55H	1680.98H